



旅

は好きですか? ExploreJapan は多くの人から愛される旅をテーマに主に3つの活動を行っています。手厚いサポートで中高生に旅の魅力を伝える一人旅のすすめ、学生ならではの目線で一番リビートしたくなる訪日外国人向けツアーを提供するTokyoTourGuideTeam、そして旅人におもてなしを届けたいと強く願う学生にスキルを提供するボランティアガイド育成プログラム。これらはExploreJapanの3つの活動理念をもとに行われています。1つ目は「旅×若者」。進行する若者の旅離れを背景に少しでも多くの学生に旅しないなんてもったいないと思ってもらうべく活動しています。次は「旅革命」。例えば、参加者との距離の近さ。利益を求める企業には出来ないこと、ティーンエイジャーらしい突拍子もないような企画で旅業界をアツと驚かせるような活動を展開していきます。そして「旅するように働く」。私たちが活動する上でいつも根底にあるのは旅人の心を忘れないこと。ExploreJapanの名前にも表されているように、まずは自らがこの日本あるいは世界を探索し、そこから得たことを通して旅好きだからこそ、旅人と同じ目線だからこそできるものを提供していきたいという思いが詰まっています。

めぐろ
テアガイド育成プログラムでは、最初の2回で地理・歴史・交通情報・観光情報などの知識を詰め込む座学講座があり、次の第3・4回では実際に街に繰り出してフィールドワークを行い、第5回で作成したツアープランをもとに最終回で実際にお客様を相手にツアーを実施していただくというプログラム構成になっています。外国人と話すなんて自信ないという方もいるかもしれませんが、初めはみんな少し勇気を振り絞って前に進むところから始まります。私自身もたどたどしい英語で身振り手振りしながらイギリス人の女性2人組に新宿駅で丸ノ内線への行き方を教えたのが、初めての一步を踏み出した瞬間でした。つまり何が言いたいか。あなたにも出来る!ということです。正しい情報と知識とスキルさえあれば。ぜひ当プログラムに参加して旅革命の一員になりませんか?



Explore Japan

「旅×若者」をコンセプトに活動する高校生の団体「Explore Japan」は、高校生起業体験コンテスト「まじプロ2016」でビジネススキル賞と来場者賞を受賞。自分たちの活動を紹介してほしいと「めぐろ」に、代表の中柴智貴さんがプレゼンに訪れ、興味を持った編集員がその活動を体験してきました。

ボランティアガイド 体験記 ① 瀬口篤輝 育成プログラム

僕は築地から東京駅を7人のフィリピン人に案内しました。今回のツアーのテーマが「食べ歩きをしながら東京の中心部を知ろう」だったので、まずは魚介類で有名な築地市場でたくさんシーフードを堪能してもらいました。その後、銀座のデパ地下を見たりしながら東京駅に行つて駅弁を買つて皇居の近くに座つて昼飯を食べて解散しました。お昼を食べてるときに僕たちの知らないフィリピンのことをたくさん教えていただいて、僕たちが教えてと同じくらい新しいことを教わつてすぐためになりました。

ボランティアガイド 体験記 ② 陳家穎 育成プログラム

今回のツアーはフランス人1人、ドイツ人1人と中国人3人合計5人のツアーグループで、渋谷から代々木公園に向かって出発しました。フリーマーケットでウインドウのないウインドウショッピングをしました。寒かったが、少なくとも200店が出店されていたのです。その後は日本のカワイイ文化の中心地、原宿に向かいました。定番のクラブを食べながら、人気のスポットを案内しました。賑やかな竹下通りから徒歩2分で落ち着いた場所があります。その場所は東郷神社です。ちょうど結婚式が行われていたので、お参りしながら見学しました。最後に、近くの表参道のインスタ映えスポット「おもはらの森」で、自然に囲まれて休憩。ツアーは非常に順調で、無事に終わりました。

●今回のガイド育成プログラムで一番心に残っているのはやっぱり最後に「楽しいツアーをありがとう」という一言でした。この言葉のために頑張ったんだなって再確認させられました。(篤輝) ●私は一番印象に残っているのは、ガイド育成プログラムで得た知識を使ってツアーのお客様に東京の素晴らしい歴史や文化を伝えることでした。(家穎)